

弘前市高照神社のシダレザクラの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県弘前市大字高岡神馬野87(高照神社内)
名木の名称	高照神社のシダレザクラ 推定樹齢 300年以上
名木の所有者	宗教法人高照神社 代表役員 津軽承公氏
治療年月日	平成30年7月18日
樹木医による 名木の診断内容	当該対象木のシダレザクラは、北～南側地際から地上高約1.5mまでの主幹部の枯損が進行しており、南東側地際には腐朽菌による子実体が確認された。根系の一部は生存しているものの、腐朽菌の進行を抑制する必要がある。 なお、西側には健全部分が比較的残っていることが確認された。しかし、北西側地際には、癌腫が確認され、今後成長阻害を引き起こすことが懸念される。 昨年の境内建設工事に伴い、管理団体で土壌改良を実施したとの報告があったが、北側の土壌硬度は未だ高く工事による土壌の踏み圧が原因と考えられることから、今後は、樹木周囲の通行は避けた方が良い。 (※癌腫～こぶ病～樹木を衰弱させる)
実施した治療内容	○南東側の腐朽菌発生個所に樹幹注入による腐朽菌処置を実施。 ○南～北側の生存部分を中心に土壌改良を実施。 ○根系の生存状態を確認しながら、必要に応じて北側周囲の土壌改良を実施。
今後の名木に対する留意事項	経過観察する。



弘前市大字高岡
高照神社のシダレザクラの木です。
着工前の全景



癌腫の発生(こぶ病)



土壤改良工

表土を掘り起こし、培養土・活性炭を混入



発根剤の散布



樹木治療の完成